

第2回 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事録

日 時	令和6年3月25日（月） 午後2時00分から3時30分まで
開催場所	鶴見区役所1階 予防接種室
出席者	<p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 峯尾 武巳（特定非営利活動法人介護の会まつなみ理事長 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科前教授）</p> <p>委員 石井 キヨ子（鶴見区社会福祉協議会ボランティア分科会会長） 岩崎 千代子（鶴見区地域子育て支援拠点「わっくんひろば」施設長） 坂田 裕子（税理士） 日向 邦夫（鶴見区老人クラブ連合会会長） 皆川 慈保（鶴見区民生委員・児童委員協議会副会長） 森田 洋司（市場地区連合会会長） 星野 隆（市場地区第二自治連合会会長） 永井 恒雄（市場地区社会福祉協議会会長） 藤田 徹（市場第二地区社会福祉協議会会長）</p> <p>【事務局】</p> <p>鶴見区福祉保健センター長 市川 裕章 鶴見区福祉保健センター担当部長 中村 隆幸 鶴見区福祉保健課長 藤牧 武之 鶴見区高齢・障害支援課長 高橋 陽子 鶴見区福祉保健課事業企画担当係長 末吉 直登 鶴見区福祉保健課事業企画担当 大竹 遥、島田 達也</p>
欠席者	無し
開催形態	公開、ただし一部非公開（応募団体の面接及び質疑応答は、面接審査を受けている団体以外の応募団体を除き公開）（傍聴者1名）
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 鶴見区福祉保健センター長挨拶 3 面接審査実施にあたって、選定委員への事前説明 4 応募団体の面接審査（プレゼンテーション及び質疑応答） 5 採点に関する委員間での意見交換 6 各委員による採点 7 指定管理者の候補者（以下「指定候補者」という。）の選定
決定事項	1 横浜市鶴見市場地域ケアプラザの指定候補者を社会福祉法人大樹とし、横浜市鶴見区長に報告することを決定。

	<p>2 議事録の確認は委員長に一任することを決定。</p>
議 事	<p>1 審査に係る確認</p> <p>事務局から、公募の結果、1団体から応募書類の提出があった旨を報告するとともに、次の2点について確認した。</p> <p>(1) 財務評価及び応募団体の予算項目等について (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市（健康福祉局）が行った応募団体の財務評価委託の結果を報告。 ・資格要件について、「暴力団又は暴力団経営支配人等ではないこと」に関して、神奈川県警に照会した結果、該当しないとの回答を受けた旨や市税納付状況等の確認を行った結果、資格要件を満たしている旨を報告。 <p>(2) 面接審査の進め方の確認 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接審査の全体の流れ、質疑応答の流れ、最終審査の流れについて説明。 <p>2 応募団体によるプレゼンテーション及び面接審査</p> <p>ア プレゼンテーション 団体から、団体の概要、事業計画等について説明</p> <p>イ 主な質疑応答</p> <p>(委員) これまで実際に起きたトラブルとその対処について教えていただきたい。</p> <p>(団体) 地域ケアプラザの受付に「家の鍵をなくした」と小学生が複数回来たことがあった。「鍵をなくした」と受付に言いに来るのはどういう理由があるのかを考え、関係機関につないだりしたこともある。トラブルに対して職員ができる限り対応するように徹底していきたい。</p> <p>(委員) 利用者からのクレームはあるのか。</p> <p>(団体) クレームという程ではないが、空調が効いていない、便座の電気が入っていない、備品が壊れていたといったご意見はいただいている。</p> <p>(委員) 子ども関係の取組もそうだが、市場地区では、平均年齢75歳を超える人たちが担い手となっており、大変だといった声も聞くため、課題であると感じる。60代の方を各地域で探して依頼するべきだと考えているが、何か考えはあるのか。</p> <p>(団体) 市場地区はエネルギーがある地域のため忘れがちだが、担い手の高齢化と人手不足は深刻だと認識している。今までとは違う切り口で、若い力を活用したいと考えている。コミュニティハウスとの合築館であるということを最大限に活用し、学生へアプローチしたいと考えている。</p> <p>(委員) 資料にボランティア登録、育成及びコーディネートについてとあるが、登録者数はどのくらいか。</p>

	<p>(団体) 個人で 200 人弱の登録があり、実働は 30～40 人程度となっている。</p> <p>(委員) 登録者の平均年齢はどのくらいか。</p> <p>(団体) 平均 60～70 歳となっている。</p> <p>(委員) 次世代を担うボランティアの育成という課題に対する仕掛けはあるのか。</p> <p>(団体) 学生は平日は学校があるため、土日や長期休暇がボランティアの活動をしやすい。ボランティアの内容はハードなものではなく、なるべく楽しめるような企画をしている。例えば、夏祭りや子どもと水遊びといったもので、初めての方にとってハードルの低い内容を意識して企画している。これまでも継続的に活動に参加してくださる方もいたため、今後もこの仕掛けを続けていきたい。</p> <p>(委員) 認知症サポーターもだが、登録したがその後どう活動して良いか分からない、声もかからないといった声を聞くことがあるが、登録者に声をかける仕組みはあるのか。</p> <p>(団体) ボランティア登録いただいた際に連絡先を控えているため、ボランティアの案内等を送りたいと思っている。</p> <p>(委員) 父親向けの育児支援事業の中で、友達でもなく同僚でもない地域の知り合いを増やすことを目指しますとなっているが、実際にそういった父親は地域に出てきているのか。</p> <p>(団体) 実際に出てきているとまではいかないが、父親同士がコミュニケーションをとっている姿が見られている。ゆっくりな支援にはなるが、いずれ父親のサークル化を目指したい。</p> <p>(委員) 利用者の苦情にはどういったものがあるのか、1 箇月平均でどのくらいいきているのか。</p> <p>(団体) 相談事業については、半年に一度程度、電話対応や相談員スキルについて指摘いただくことがあった。相談員のスキルについては、相談者のニーズに追いつかないということで、足りない部分は他機関へ確認を行う等、解決に導くための情報収集を行い、誠心誠意回答している。</p> <p>(委員) 高齢者の孤立化を防ぐための、サービス利用までには至らないような生活支援はあるのか。</p> <p>(団体) コロナ禍前に電球を変える、ゴミ出しをするといった活動を制度化することを考えていたが、コロナ禍の影響を受けて頓挫している状況である。</p> <p>(委員) 居宅介護支援事業について過去の実績を見たが、ケアマネジャーの人数に対して契約数が少ないように感じたが、どのように考えているか。</p> <p>(団体) 件数を増やすことができるか検討しており、増やしていく方向で考えている。</p>
--	---

(委員) 鶴見市場地域ケアプラザは福祉避難所に指定されているが、予期せぬ災害にどういった備えをしているか。

(団体) 鶴見市場地域ケアプラザと法人本部のある「地域活動ホーム幹」は福祉避難所に指定されている。それぞれ災害の備蓄物資はあるが、開設の仕方については、地域ケアプラザには夜勤者がいないため夜に災害が発生した場合の対応等、法人としての大きな課題となっている。幸い、10か所ものグループホームが区内に点在していて、必ず職員がおり、法人本部にも毎日必ず夜勤職員がいるため、その職員を中心に夜中の福祉避難所の開設方法等について考えていきたい。事業所ごとに、細かいマニュアルを作成する予定である。

3 指定候補者の選定

プレゼンテーション及び面接審査を受けて評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

	応募団体	評価得点/満点	最低制限基準 得点/基準点
指定候補者	社会福祉法人 大樹	2,027点/2,205点	1,949点/1,260点

※選定委員1名が未採点で途中退出されたため、満点及び評価得点には含まない。

指定候補者の得点は、最低制限基準を満たしているため、選定委員会として社会福祉法人大樹を横浜市鶴見市場地域ケアプラザの指定候補者として選定することを決定する。

(審査講評)

- ・合築施設は活用の幅が広く良いと感じたが、コロナ禍で頓挫してしまった試みがあることは残念。今後の活動の広がりが楽しみである。
- ・企画をしても参加者の応募があるかどうか重要だが、工夫した企画を考えられていると感じる。職員の人柄も素晴らしく苦情の数も少ないと感じた。
- ・地域で学生を対象としたイベントを複数行っており、子どもたちへのアプローチが良くできていると感じる。
- ・地域でトラブルがあるとすぐに対応してくれた。職員が親切だからこそ、地域から信頼され、愛されていると感じる。
- ・男性や子どもが地域活動に参加する形ができてくると地域がさらに発展していくのではないかと期待している。
- ・事業計画を拝見すると、多世代を対象としたさまざまな企画があることを知り、オールマイティーな施設であると改めて感じた。

資 料

1 資料

- (1) 第2回選定委員会タイムスケジュール

特記事項	<p>(2) 評価基準及び審査方法について</p> <p>(3) 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会委員名簿</p> <p>(4) 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱</p> <p>(5) 横浜市鶴見区地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定等に関する要綱</p> <p>2 特記事項</p> <p>特に無し</p>
------	---